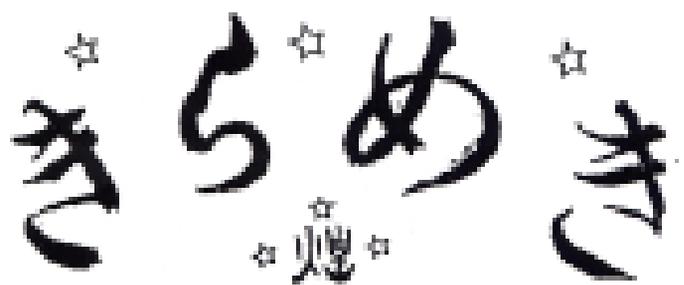


東ト協青年部情報紙



2019年(令和元年)8月28日 夏号 No. 80

(一社)東京都トラック協会青年部発行

編集者: 広報委員長 佐藤 正樹

(江戸川支部・株ワークオンクリエイト)

東京都新宿区四谷三丁目1-8

TEL: 03-3359-4137

FAX: 03-3359-6020

東ト協HP内青年部ページ ⇒⇒⇒

<https://www.totokyo.or.jp/ttaseinenbu>



『支部を横断し、青年部の仲間と共に

人脈を広げていこう』

本部長 岩田 享也 (中央支部 八大(株))



日頃より青年部活動へのご理解・ご協力、心より感謝申し上げます。

先日、群馬県の伊香保にて、関東ブロック大会が行われ、多くの方にご参加頂き関東&全国の仲間と交流を持つことが出来ました。

そして初の東京開催となりました、大阪府トラック協会青年部会との研修交流会では、野山組織委員長を中心に組織委員の皆様のご尽力で大変に実りのある会となりました。

また、江戸川区立船堀第二小学校で行われた交通安全教室では、金井総務委員長が中心となり田中幹事・佐藤文平幹事・出島幹事により、ゼロベースからの見直しを行って頂き、アップデートした交通安全教室は子ども達・先生方からも多くのお褒めの言葉を頂きました。ご参加頂きました皆様、車両の提供にご協力頂きました皆様、ありがとうございました！

さて、青年部の活性化に向け、各支部のイベントに積極的に参加させて頂いております。

支部三組織の研修会として多摩支部、またチャリティゴルフコンペとしては、渋谷支部・新宿支部・杉並支部・深川支部よりお声かけ頂き参加して参ります。

また最近では、幹事メンバーのLINEグループを通じて多くのイベント情報が出てくるようになりました。

是非支部青年部内で共有して頂き、他支部のイベントへの積極的な参加を通じ、見分を広げて頂きたいと考えます。

青年部員の増員がなかなか見込めない支部の皆さんは尚の事、こういった青年部活動を通じて横軸を広げる事が将来の自分の人脈に生きてくると思います。

これから多くの大切なイベントが続きます。

○トラックフェスタ

青年部より2名(野山組織委員長・出島幹事)ワーキンググループメンバーとして参加、活躍頂いております、是非兩名をしっかりとバックアップし青年部としても大いに盛り上げて参りたいと思います。

○海外研修

奥井研修委員長を始め、研修委員の皆様にて研修先の選定等ご尽力頂いております。

※海外研修については、候補先(深圳・香港)が争乱中にて、別途候補を立てている所です。

○関東研修見学会

結城関ト協青年部会会長のご指導のもと、金井総務委員長を始め、総務委員の皆様にてご担当頂きます。

今回は関東より100名を超える皆様にご参加頂き、オリンピック関連施設を中心に見学・研修して参ります。

○Facebook ページ

佐藤広報委員長、そして広報委員の皆様のご尽力にて、Facebook ページも大変に充実して参りました。全国の仲間からもお褒めの言葉も頂いております。

我々部員一同、青年部活動を通じ、人としての成長・会社の発展、そしてヒューマンネットワークの構築などを楽しみながら行って参りたいと思います。

今後ともご指導ご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願い致します。

行事予定 ①

★「トラックフェスタ TOKYO 2019」

令和元年9月14日(土) & 15日(日)

於: 代々木公園

※東ト協青年部として9月14日は「お仕事体験コーナー」、15日は「死角体験・トラック乗車体験ブース」の運営を行いますので、ご協力をお願い致します。

★関東トラック協会青年部会「研修見学会」in 東京

研修発表・交流会会場: 銀座ブロッサム

(住所: 東京都中央区銀座2-15-6)

令和元年11月8日(金)

【今回、東ト協青年部が担当となります。】

※オリンピック関連施設を見学。

見学後は、「銀座ブロッサム」にて研修発表・交流会を実施。

TOKYO OLYMPICS



2020



青年部 Facebook ページ

活動を随時掲載中!!!

QRコードで読み取り⇒⇒



皆様の いいね! をお待ちしております m(_ _)m

支部だより ①

◇多摩支部

皆さん、こんにちは。多摩支部青年部長を仰せつかっております。ANIESの森と申します。

7月25日(木)に多摩支部青年部、ロジスティクス研究会、女性部による三組織合同研修会を立川グランドホテルで開催致しました。

業界の課題である人手不足など様々な問題の中、コンプライアンスと騒がれる毎日です。このような状況下の中で物流業界はどうやって今後進むべきか、という点から

『ホワイト物流で、物流業は値上げできるのか?』という題材をかかげ、多様な視点からコンプライアンスに準じた上で、それにかかわる費用を生み出すためにどうすれば適正な運賃収受が出来るのか?を今回のテーマとして研修会を行いました。



まずは、現状の市場動向から今現在の市場を把握することからはじまり、現在の運賃料金を把握。物流業の原価を無視した受注やそれに伴う労働環境、有効求人倍率の推移、中小企業の離職率、ドライバーの年間所得額、こういった問題をひとつひとつ挙げていくとキリがないくらい目の前が暗闇に覆われていきます。今現状で行政がこのような本当に現場で起きている問題に目を向けて動いてくれるとは、正直思えません。

では、いったいどうすればよいのか? 正確にいうと[どうすればよいのか]ではなく、解決策など明確に[これ]というものは無いのです。ですが今だからこそやるべきこと、いや、今だからこそできることをやるべきなのです。それは会社の規模、売上や利益で、できる・できないということではなく、“全社員一丸”で経営に挑んでいくということです。

『現場力を高める』『目標を共有する』など従業員ひとりひとりと向き合い、各会社がそれぞれ自分の会社に合ったやり方を見出し、これからは「がんばってくれ」ではなく「一緒にがんばろう」というスタンスで会社のイメージを作っていくことではないでしょうか?

一企業として入社したい会社に近づけ、それによりクオリティを高め、顧客に選ばれる会社にするために、本当に小さな一歩かもしれませんが、たった一つの言葉かけから始めてみてはどうでしょうか。

私はこの研修会を通して、改めて思いました。お金をかけて教育を進める前に、身近にあることからが重要であることを。

当社では、従業員同士、上司、部下関係なく、相手がだれであっても小さなことでも、「ありがとう」と言葉に出そうという取り組みを始めています。

この研修会を通して、一つでも何かを得たのなら小さな一歩からでも始めてほしいと思います。

多摩支部 森 辰也 (有)ANIES

◇城東支部

7月13日(土)に錦糸町の東武ホテルレバント東京において江戸川・深川・城東の三支部青年部合同研修会を開催致しました。

講師として、元プロ野球選手の森本稀哲氏にお越しいただき「個力の最大化」～個性を生かしたチームビルディング～をテーマでご講演頂きました。

個性を生かすことで組織・チームとして勝つ為には何をすべきか?与えられた役職・役割を全うしながら自分にしかできないオリジナリティを出すということはどういうことなのか?強い信念、諦めないこと、野球人生を通じて気づいたこと、人生で大切なことを全力で熱く語っていただきました。(予定より30分も長くお話いただきました)



野球人口の減少に対してどのような取り組みが必要か?また高校球児の投げすぎや日程過密による健康問題など、私たちトラック業界となんら変わらない課題だと感じました。青年部長になって初めての幹事支部としての研修会でしたが、青年部の仲間の協力や先輩方のご尽力のおかげで無事終了することができました。また江戸川支部 彦田青年部長、深川支部 齋藤青年部長をはじめたくさんの青年部員にご参加、またご協力いただきましたことをこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。



城東支部 三浦 学 (株)サンコーサービス

支部だより ②

◇文京支部

毎日暑い日が続いておりますが、皆様の体調はもとより従業員の方々への熱中症対策等、体調管理にも気を遣われている日々だと思います。

昨年の7月には西日本で集中豪雨による大変な被害もありました。そういった天災が起こるたびに、物流業界にいる者として、できる限りのことはしていかなければならないと強く思うようになりました。

そう思うようになったのも、1年半前に私が文京支部の青年部長を仰せつかり、東京都トラック協会青年部の幹事会や懇親会等で皆様とお会いするようになってからだと思います。それまでは自社のことで頭が一杯で、周りを見渡す余裕はありませんでしたし、ましてや他社の方と話す機会もほとんどなかったように思います。

しかし段々と皆様と話すうちに、いろいろな発見があり、考え方や業界に対する思い等、勉強になることがとても多いと感じております。

少し前になりますが、6月12日(水)には板橋支部様からお声がけをいただき、板橋支部青年部の研修交流会に参加させていただきました。

多くの参加者の皆様とグループワークを通じて、各々の会社の特徴や課題等々、大変参考になりましたし、また支部会員の皆様の熱意に大変感銘を受けました。

ここで学んだことを我が支部に持ち帰り、8月3日(土)に行った文京支部青年部懇親会にてお話しさせていただきました。

文京支部としましても、8月24日(土)に屋形船での納涼会、25日(日)には第五、第六ブロック合同の献血キャンペーンを実施しました。

今後も他支部の方々との交流を深め、また文京支部としても、多くの行事に参加し、社会貢献できるよう活動していきたいと思っております。

今後とも皆様、よろしくお願い致します。

文京支部 小嶋 崇義 (有)東洋運輸商会

◇全ト協青年部会・関東ブロック大会に参加して

去る6月28日(金)、群馬県渋川市伊香保町「ホテル木暮」において、「第31回(公社)全日本トラック協会青年部会関東ブロック大会」が盛大に開催され、東京からは24名が参加致しました。この大会は、関東ブロック1都7県のトラック協会青年組織が持ち回りで担当し、各都県において毎年開催されております。

本年度は、群馬県が担当県となり、磯野部会長を中心に綿密に準備を進めて頂いたおかげで、大変有意義なブロック大会となりました。

第1部の研修会では「群馬大学が目指す自動運転の未来」をテーマに、群馬大学次世代モビリティ社会実装研究センターのセンター長である太田直哉氏にご講演いただき、群馬県ではシャトルバスを利用した実証実験が既にスタートしている等、大変興味深い内容のお話を聞くことが出来ました。

第2部の交流会では、多くのご来賓の皆様、全国各ブロック長の皆様にもご参加頂き、会員相互の交流を深めることができた良い時間となりました。東京から参加された会員の皆様も多く新たな出会い、多くのご縁を頂けたと感じています。交流会終了後も、場所を変え、夜遅くまで親睦を深めさせて頂きました。遅くまで終始運営に徹せられていた群馬県の皆様に感激したと同時に、とても良い学びを頂きました。

翌日も群馬県の皆様の運営により、チャリティゴルフ大会が白水ゴルフ倶楽部にて行われました。東京からも11名が参加し、会員相互の親睦を深める非常に良い機会となりました。改めまして、本大会の運営にご尽力頂いた群馬県の磯野部会長をはじめ関係者の皆様、この場をお借りしまして、心より御礼を申し上げます。

新宿支部 飯島 慎太郎 (株)トーワ・デリバリー



行事予定 ②

★東ト協青年部「海外研修」

令和元年11月20日~23日を予定

研修先：中国広東省深圳(しんせん)市(※)

※当初、深圳を予定しておりましたが、経由する香港が政情不安であることから、研修委員会を中心に行き先を現在再検討中です。決定次第ご案内致します。



★東ト協青年部「青年経営者研修会・忘年会」

令和元年12月上旬に開催予定です!

※詳細が決まり次第、ご案内致します。

★東ト協三組織「合同セミナー・新年会」

令和2年2月6日(木)

於：明治記念館

※内容等は検討中(今回は青年部が担当)

★全ト協青年部会「全国大会」

令和2年2月21日(金)

於：京王プラザホテル(新宿)

※内容等は検討中。



★東ト協青年部「研修会」

令和2年3月に研修会を開催予定です!

※詳細が決まり次第、ご案内致します。

◇東京・大阪の青年組織による研修交流会に参加して

7月13日（土）に「東京・大阪のトラック協会青年組織による研修交流会」へ参加させていただきました。

今回は大阪府トラック協会青年部会のご協力を賜り、東京での開催となり大阪の皆様にご足労いただきました。研修会を通じて大阪の皆様と直接の交流や情報交換もでき、私にとっても有意義な研修会となりました。

私は大阪の青年部会との研修会は初めての参加でありましたが、研修会では司会という大役までいただきました。司会進行役として緊張もありましたが、皆様が場を和ませてくださったおかげで、タイムスケジュール通りの進行にご協力いただきましたこと、感謝申し上げます。

研修会冒頭では東京都トラック協会青年部 岩田本部長と大阪府トラック協会青年部会 橋本部会長より、ご挨拶と研修交流会の趣旨を説明いただき、開会致しました。

研修内容は「ホワイト物流及びホワイト経営の目的と相関図、また青年組織としてできること」をテーマに国土交通省元自動車局総務課企画室 室長 谷口様よりご講演を賜りました。



私自身、「ホワイト物流」という言葉は耳にしており、内容も幾分か把握しておりましたが「ホワイト経営」に関しては無知でありました。改めて国としての取り組みを知るとともに、我々業界においても今まで以上の改善が必要であることを再認識させられるとともに、講演後におけるグループディスカッションでは各企業様の実態や取り組み内容を聞き「ハッ」と気づかされることが多くありました。

グループディスカッションは5グループ（1グループ5～6名）に分かれ前半は「ホワイト経営」に対してのメリット・デメリット、課題や問題点を主に議論し、後半は前半の議論に対しての具体的な解決方法を出し合い、最後は各グループにて発表となりました。各グループから様々な課題、問題点が出ており、解決方法に関しましても各々関心が持てるものが多くありました。それだけ我々の業界における労働条件および環境改善には皆が真剣に考えていることであり、直面している重要な問題であります。

ただ私自身感じたことは、正直、今までは国の改革に対し不満や不信感を感じ、業界全体が締め付けられているだけではないかと思っておりました。

しかしながら谷口様より率直な意見や考え方、取り組みを間近で聞くことで、国も我々業界のことを真剣に考え、業界全体のイメージアップをはじめ、労働条件の向上を図る中で更なる人材確保につなげて行こうという思いを感じました。



改革は決してマイナスなことばかりではなく、観点を換え行動することが必要だと強く感じました。やはり私達も努力し変化していかなくては魅力ある業界へ変えることができず、世間の皆様にとっては今までの様なイメージのままです。また、改革は一人や一つの会社だけではどうにもならないことばかりです。同じ悩みや、課題、問題を抱えている仲間は全国にたくさんいます。その仲間と手を取り合うことはもちろんありますが、やはり業界全体が団結し行動すること、発信することに意味があります。



最後に今回の研修会および交流会に参加させていただき、司会まで務めさせていただきましたことに感謝するとともに、皆様より様々なお話を聞かせていただきましたことは今後の糧となります。

皆様の仕事内容や方法、手段に違いはあれど業界全体を良くしていきたいという思いは共通のことです。未来を共に語りあう仲間は必要であり、また未来は語りあわなければ形にはなりません。

このことを改めて認識させていただいたことと大阪の皆様と出会い、そして共に有意義な時間を過ごせたことに感謝申し上げます。

足立支部 赤司 好威 (株)樋口物流サービス

※次号は12月発行予定です！